

日本共産党 横浜市会議員団 ほっとライン

2023年9月27日(水) 電話045(671)3032 FAX045(641)7100

9/29(金)
14:20頃~

決算特別委員会が始まります

初日は、山中竹春市長と各局長に一問一答で質問します。ぜひ傍聴にお越しください。横浜市会ホームページでネット中継・録画も見られます。質問内容は議員控室でお渡ししています。どうぞ、お寄りください。

総合審査

ふるや

古谷やすひこ議員

(鶴見区選出・党市議団団長)



【主な質問内容】

●保育士の配置基準の改善を

国の基準が70年以上変わらない中、保育の現場の疲弊は続いている。国へ改善の要望をする際、今の配置基準問題について、市長はどのような認識しているのか。市も今の基準になって40年以上たっている。改善が必要ではないか。保育を担って子どもたちのために踏ん張って働いている方々へ市長からメッセージを直接発信し、実際に事態を改善するよう求める。

●生活保護上の大学進学問題

どんな方でも収入が基準に満たなければ生活保護は利用できるが、大学生だけは、どんなに困窮しても救済する仕組みがない。国に制度改善を求めるために、市内の生活保護世帯から進学した大学生の生活困窮実態の調査をするべきではないか。

●全ての不登校生徒に支援計画を

不登校児童・生徒への対応を担任や学校任せにしないために市として、どんな対策をしているのか。

●建設現場の週休2日制の普及について

日給作業員の収入が減ってしまうことがあってはならない。実際に作業をする方が週休2日になることで支障がないように、改善を図っていくべきではないか。

●豊岡小学校複合化問題

図書館・保育園・区民活動センターなどを合築。10年後の供用開始をめどに事業者選定。しかし問題は、そもそも学校面積が狭小な豊岡小学校で立て替えで別の施設まで入るとなると、教育環境がしっかり整えられるかどうか心配。これから建て替えるのだから校庭面積等をはじめ教育環境を市が定めている学校施設基準に合致するようになることが複合化より当然優先されるべきではないか。

議会のお知らせ (議員名は党市議団の発言予定者)

10/2(月)～10/18(水) 決算特別委員会

10/19(木)決算討論 宇佐美さやか議員

※「決算特別委員会」は全議員が分担して
全ての局別審査を担当します。



インターネット中継

(生・録画)もご覧ください!